

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年8月4日(2016.8.4)

【公表番号】特表2016-513377(P2016-513377A)

【公表日】平成28年5月12日(2016.5.12)

【年通号数】公開・登録公報2016-028

【出願番号】特願2015-552640(P2015-552640)

【国際特許分類】

H 04 W	8/00	(2009.01)
H 04 W	76/02	(2009.01)
H 04 W	92/08	(2009.01)
H 04 M	1/00	(2006.01)
H 04 M	11/00	(2006.01)
G 06 F	13/00	(2006.01)
G 06 F	13/14	(2006.01)

【F I】

H 04 W	8/00	1 1 0
H 04 W	76/02	
H 04 W	92/08	1 1 0
H 04 M	1/00	U
H 04 M	11/00	3 0 2
G 06 F	13/00	3 5 3 B
G 06 F	13/14	3 3 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月17日(2016.6.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレスドッキングの方法であって、

ユーザアプリケーションから、かつコンピューティングデバイス上で実行されるワイヤレスドッキング通信スタックのワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記コンピューティングデバイスのワイヤレス通信範囲内で1つまたは複数の周辺機能を発見する要求を受信することと、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、ワイヤレスドッキングセンタと通信することなく前記1つまたは複数の周辺機能を発見することと、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記ユーザアプリケーションのためのドッキングセッションに前記1つまたは複数の周辺機能を連結することと、

前記要求を受信することに応答して、ドッキングセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ワイヤレスドッキングサービスから前記ユーザアプリケーションに送ることと、

を備える、方法。

【請求項2】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの

少なくとも1つを設定する要求を受信することと、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを設定する前記要求を受信することに応答して、かつ前記ワイヤレスドッキングサービスによって、前記1つまたは複数の周辺機能の前記少なくとも1つを設定することと、

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信することと、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて前記1つまたは複数の周辺機能の前記少なくとも1つとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立することと、

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記ワイヤレスドッキング通信スタックは、前記ワイヤレスドッキングサービスとの直接通信インターフェースを有する以下のレイヤ：アプリケーションサービスプラットフォームレイヤ、Wi-Fi directレイヤ、ミラキャストレイヤ、Wi-Fiシリアルバスレイヤ、Bluetoothレイヤ、プリントサービスレイヤ、およびディスプレイサービスレイヤ、のうちの1つまたは複数を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを備えるワイヤレスドッキング環境を作る要求を受信することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を作る前記要求を受信することに応答して、ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつワイヤレスドッキングセンタと通信することなく、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの前記少なくとも1つを含む前記ワイヤレスドッキング環境を作ることと、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドッキング環境のためのハンドルを送ることと、

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドッキング環境を使用する要求を受信することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキング環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求に応答して、前記ドッキングセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送ることと、

をさらに備える、請求項5に記載の方法。

【請求項7】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、ワイヤレス通信範囲内で任意のワイヤレスドッキング環境を発見する要求を受信することと、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつワイヤレスドッキングセンタと通信することなく、1つまたは複数の周辺機能をそれぞれが含む1つまたは複数のワイヤレスドッキング環境を発見することと、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドッキング環境のうちの1つのワイヤレスドッキング環境へのレファレンスを送ることと、

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドッキング環境を使用する要求を受信することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキング環境の前記 1 つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも 1 つを供給する少なくとも 1 つの周辺デバイスとそれとの対応するワイヤレス接続を確立することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求に応答して、前記ドッキングセッション識別子、および前記 1 つまたは複数の周辺機能に対応する前記 1 つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送ることと、

をさらに備える、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記 1 つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも 1 つを使用する要求を受信することと、

前記 1 つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも 1 つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記 1 つまたは複数の周辺機能の第 1 のものおよび前記 1 つまたは複数の周辺機能の第 2 のものに関して、共通のアプリケーションサービスプラットフォーム（A S P）セッションを確立することと、

前記 1 つまたは複数の周辺機能の前記第 1 のものおよび前記 1 つまたは複数の周辺機能の前記第 2 のものに関してそれぞれの対応するペイロード接続を確立することと、ここにおいて前記対応するペイロード接続の各々は、前記 A S P セッションを使用する、

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記ワイヤレスドッキングサービスから、かつ前記ワイヤレスドッキング通信スタックのアプリケーションサービスプラットフォームレイヤに、前記 1 つまたは複数の周辺機能の前記第 1 のものおよび前記 1 つまたは複数の周辺機能の第 2 のものを設定するための設定認証情報を送ること、

をさらに備える、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

ワイヤレスドッキングのためのデバイスであって、

ユーザアプリケーションから、かつ前記デバイス上で実行されるワイヤレスドッキング通信スタックのワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記デバイスのワイヤレス通信範囲内で 1 つまたは複数の周辺機能を発見する要求を受信することと、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、ワイヤレスドッキングセンタと通信することなく前記 1 つまたは複数の周辺機能を発見することと、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記ユーザアプリケーションのためのドッキングセッションに前記 1 つまたは複数の周辺機能を連結することと、

前記要求を受信することに応答して、ドッキングセッション識別子、および前記 1 つまたは複数の周辺機能に対応する 1 つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ワイヤレスドッキングサービスから前記ユーザアプリケーションに送ることと、

を行うように構成された 1 つまたは複数のプロセッサを備える、デバイス。

【請求項 12】

前記 1 つまたは複数のプロセッサは、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記 1 つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも 1 つを設定する要求を受信することと、

前記 1 つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも 1 つを設定する前記要求を受信することに応答して、かつ前記ワイヤレスドッキングサービスによって、前記 1 つまたは複数

の周辺機能の前記少なくとも1つを設定することと、
を行うようにさらに構成される、請求項1-1に記載のデバイス。

【請求項1-3】

前記1つまたは複数のプロセッサは、
前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、
前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信することと、
前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて前記1つまたは複数の周辺機能の少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれとの対応するワイヤレス接続を確立することと、
を行うようにさらに構成される、請求項1-1に記載のデバイス。

【請求項1-4】

前記ワイヤレスドッキング通信スタックは、前記ワイヤレスドッキングサービスとの直接通信インターフェースを有する以下のレイヤ：アプリケーションサービスプラットフォームレイヤ、Wi-Fi directレイヤ、ミラキャストレイヤ、Wi-Fiシリアルバスレイヤ、Bluetoothレイヤ、プリントサービスレイヤ、およびディスプレイサービスレイヤ、のうちの1つまたは複数を備える、請求項1-1に記載のデバイス。

【請求項1-5】

前記1つまたは複数のプロセッサは、
前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、
前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを備えるワイヤレスドッキング環境を作成する要求を受信することと、
前記ワイヤレスドッキング環境を作成する前記要求を受信することに応答して、ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつワイヤレスドッキングセンタと通信することなく、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの前記少なくとも1つを含む前記ワイヤレスドッキング環境を作ることと、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドッキング環境のためのハンドルを送ることと、
を行うようにさらに構成される、請求項1-1に記載のデバイス。

【請求項1-6】

前記1つまたは複数のプロセッサは、
前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、
前記ワイヤレスドッキング環境を使用する要求を受信することと、
前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキング環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれとの対応するワイヤレス接続を確立することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求に応答して、前記ドッキングセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送ることと、
を行うようにさらに構成される、請求項1-5に記載のデバイス。

【請求項1-7】

前記1つまたは複数のプロセッサは、
前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、
ワイヤレス通信範囲内で任意のワイヤレスドッキング環境を発見する要求を受信することと、
前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつワイヤレスドッキングセンタと通信することなく、1つまたは複数の周辺機能をそれが含む1つまたは複数のワイヤレスドッキング環境を発見することと、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドッキング環境のうちの1つのワイヤレスドッキング環境へのレファレンスを送ることと、
を行うようにさらに構成される、請求項11に記載のデバイス。

【請求項18】

前記1つまたは複数のプロセッサは、
前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドッキング環境を使用する要求を受信することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキング環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求に応答して、前記ドッキングセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送ることと、

を行うようにさらに構成される、請求項17に記載のデバイス。

【請求項19】

前記1つまたは複数のプロセッサは、
前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信することと、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記1つまたは複数の周辺機能の第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の第2のものに関して、共通のアプリケーションサービスプラットフォーム(ASP)セッションを確立することと、

前記1つまたは複数の周辺機能の前記第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の前記第2のものに関してそれぞれの対応するペイロード接続を確立することと、ここにおいて前記対応するペイロード接続の各々は、前記ASPセッションを使用する、

を行うようにさらに構成される、請求項11に記載のデバイス。

【請求項20】

前記1つまたは複数のプロセッサは、
前記ワイヤレスドッキングサービスから、かつ前記ワイヤレスドッキング通信スタックのアプリケーションサービスプラットフォームレイヤに、前記1つまたは複数の周辺機能の前記第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の第2のものを設定するための設定認証情報を送ること、

を行うようにさらに構成される、請求項19に記載のデバイス。

【請求項21】

ワイヤレスドッキングのための装置であって、
ユーザアプリケーションから、かつ前記装置上で実行されるワイヤレスドッキング通信スタックのワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記装置のワイヤレス通信範囲内で1つまたは複数の周辺機能を発見する要求を受信するための手段と、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、ワイヤレスドッキングセンタと通信することなく前記1つまたは複数の周辺機能を発見するための手段と、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記ユーザアプリケーションのためのドッキングセッションに前記1つまたは複数の周辺機能を連結するための手段と、

前記要求を受信することに応答して、ドッキングセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ワイヤレスドッキングサービスから前記ユーザアプリケーションに送るための手段と、

を備える、装置。

【請求項22】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを設定する要求を受信するための手段と、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを設定する前記要求を受信することに応答して、かつ前記ワイヤレスドッキングサービスによって、前記1つまたは複数の周辺機能の前記少なくとも1つを設定するための手段と、

をさらに備える、請求項21に記載の装置。

【請求項23】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信するための手段と、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて前記1つまたは複数の周辺機能の少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれとの対応するワイヤレス接続を確立するための手段と、

をさらに備える、請求項21に記載の装置。

【請求項24】

前記ワイヤレスドッキング通信スタックは、前記ワイヤレスドッキングサービスとの直接通信インターフェースを有する以下のレイヤ：アプリケーションサービスプラットフォームレイヤ、Wi-Fi directレイヤ、ミラキャストレイヤ、Wi-Fiシリアルバスレイヤ、Bluetoothレイヤ、プリントサービスレイヤ、およびディスプレイサービスレイヤ、のうちの1つまたは複数を備える、請求項21に記載の装置。

【請求項25】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを備えるワイヤレスドッキング環境を作る要求を受信するための手段と、

前記ワイヤレスドッキング環境を作る前記要求を受信することに応答して、ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつワイヤレスドッキングセンタと通信することなく、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの前記少なくとも1つを含む前記ワイヤレスドッキング環境を作るための手段と、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドッキング環境のためのハンドルを送るための手段と、

をさらに備える、請求項21に記載の装置。

【請求項26】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドッキング環境を使用する要求を受信するための手段と、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキング環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれとの対応するワイヤレス接続を確立するための手段と、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求に応答して、前記ドッキングセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれぞれのレンサレンスを、前記ユーザアプリケーションに送るための手段と、

をさらに備える、請求項25に記載の装置。

【請求項27】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、ワイヤレス通信範囲内で任意のワイヤレスドッキング環境を発見する要求を受信するための手段と、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつワイヤレスドッキングセンタと通信することなく、1つまたは複数の周辺機能をそれが含む1つまたは複数のワイヤレスドッキング環境を発見するための手段と、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドッキング環境のうちの1つのワイヤレスドッキング環境へのレファレンスを送るための手段と、
をさらに備える、請求項21に記載の装置。

【請求項28】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドッキング環境を使用する要求を受信するための手段と、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキング環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立するための手段と、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求に応答して、前記ドッキングセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送るための手段と、

をさらに備える、請求項27に記載の装置。

【請求項29】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信するための手段と、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記1つまたは複数の周辺機能の第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の第2のものに関して、共通のアプリケーションサービスプラットフォーム(ASP)セッションを確立するための手段と、

前記1つまたは複数の周辺機能の前記第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の前記第2のものに関してそれぞれの対応するペイロード接続を確立するための手段と、ここにおいて前記対応するペイロード接続の各々は、前記ASPセッションを使用する、
をさらに備える、請求項21に記載の装置。

【請求項30】

前記ワイヤレスドッキングサービスから、かつ前記ワイヤレスドッキング通信スタックのアプリケーションサービスプラットフォームレイヤに、前記1つまたは複数の周辺機能の前記第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の第2のものを設定するための設定認証情報を送るための手段、

をさらに備える、請求項29に記載の装置。

【請求項31】

ワイヤレスドッキングのための命令を記憶した非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記命令は実行されるとき、

ユーザアプリケーションから、かつコンピューティングデバイス上で実行されるワイヤレスドッキング通信スタックのワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記コンピューティングデバイスのワイヤレス通信範囲内で1つまたは複数の周辺機能を発見する要求を受信すること、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、ワイヤレスドッキングセンタと通信することなく前記1つまたは複数の周辺機能を発見することと、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記ユーザアプリケーションのためのドッキングセッションに前記1つまたは複数の周辺機能を連結することと、

前記要求を受信することに応答して、ドッキングセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ワイヤレスドッキングサービスから前記ユーザアプリケーションに送ることと、

を行うように1つまたは複数のプロセッサを構成する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項32】

前記命令は、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを設定する要求を受信することと、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを設定する前記要求を受信することに応答して、かつ前記ワイヤレスドッキングサービスによって、前記1つまたは複数の周辺機能の前記少なくとも1つを設定することと、

を行うように前記1つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項33】

前記命令は、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信することと、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて前記1つまたは複数の周辺機能の少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれとの対応するワイヤレス接続を確立することと、

を行うように前記1つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項34】

前記ワイヤレスドッキング通信スタックは、前記ワイヤレスドッキングサービスとの直接通信インターフェースを有する以下のレイヤ：アプリケーションサービスプラットフォームレイヤ、Wi-Fi directレイヤ、ミラキャストレイヤ、Wi-Fiシリアルバスレイヤ、Bluetoothレイヤ、プリントサービスレイヤ、およびディスプレイサービスレイヤ、

のうちの1つまたは複数を備える、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項35】

前記命令は、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを備えるワイヤレスドッキング環境を作ることと、

前記ワイヤレスドッキング環境を作る前記要求を受信することに応答して、ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつワイヤレスドッキングセンタと通信することなく、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの前記少なくとも1つを含む前記ワイヤレスドッキング環境を作ることと、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドッキング環境のためのハンドルを送ることと、

を行うように前記1つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項36】

前記命令は、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドッキング環境を使用する要求を受信することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキング環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれとの対応するワイヤレス接続を確立することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求に応答して、前記ドッキングセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれとのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送ることと、

を行うように前記1つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項35に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項37】

前記命令は、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、ワイヤレス通信範囲内で任意のワイヤレスドッキング環境を発見する要求を受信することと、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつワイヤレスドッキングセンタと通信することなく、1つまたは複数の周辺機能をそれが含む1つまたは複数のワイヤレスドッキング環境を発見することと、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドッキング環境のうちの1つのワイヤレスドッキング環境へのレファレンスを送ることと、

を行うように前記1つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項38】

前記命令は、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドッキング環境を使用する要求を受信することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキング環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれとの対応するワイヤレス接続を確立することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求に応答して、前記ドッキングセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送ることと、

を行うように前記1つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項37に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項39】

前記命令は、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信することと、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記1つまたは複数の周辺機能の第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の第2のものに関して、共通のアプリケーションサービスプラットフォーム(ASP)セッションを確立することと、

前記1つまたは複数の周辺機能の前記第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の前記第2のものに関してそれぞれの対応するペイロード接続を確立することと、ここにおいて前記対応するペイロード接続の各々は、前記ASPセッションを使用する、

を行うように前記1つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項40】

前記命令は、

前記ワイヤレスドッキングサービスから、かつ前記ワイヤレスドッキング通信スタックのアプリケーションサービスプラットフォームレイヤに、前記1つまたは複数の周辺機能の前記第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の第2のものを設定するための設定認証情報を送ること、

を行うように前記1つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項39に記載のコンピュータ可読記憶媒体。